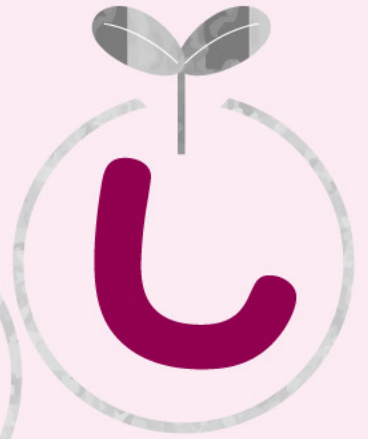


●/人 広報



主な話題

小麦・豆・馬鈴薯採種組合合同総会  
てん菜栽培講習会  
小麦栽培講習会  
伊達市生乳共販運営協議会婦人部定期総会 その他

3月号

NO.641

# 小麦・豆・馬鈴薯採種組合合同総会

## TOPICS

今月の表紙……

採種用の小麦・小豆・馬鈴薯の生産は限られた地区の農家が請け負っています。採種用の生産は非常に大変で数回の検査に合格したもののみ流通します。伊達市で生産された各種子は全道各地へと出荷されています。

### ■ 小麦・豆・馬鈴薯採種組合合同総会

2月12日(金)、伊達市小麦・豆・馬鈴薯採種組合の合同総会をJA伊達市本所にて開催しました。

令和2年度の収支報告や令和3年度の事業計画及び収支予算案が示され可決しました。各採種組合は会員が限定されていることから合同での総会となりました。

適正な防除体系や肥培管理の徹底、各規格選別の高精度・高品質化に向けて、栽培技術の共有や新たな技術の導入検討など採種組合全体での底上げを図る方針です。



総会のように

### ■ てん菜栽培講習会

2月18日(木)、てん菜振興協議会の栽培技術講習会をJA伊達市本所にて開催しました。

講師には北海道糖業(株)原料課の下田崇正氏を招き、参加した生産者10名と関係機関11名に向けててん菜の生産実績や、生産性向上対策のポイント、防除体系の新たな案、新しい農薬や品種などが紹介されました。

令和2年産のてん菜は褐斑病や大雨の影響を受け、平均糖度15.4%、平均反収6,119kgと平年を下回りました。

この講習会の内容を活かし、生産技術の向上と豊作を期待しています。



講師の話を聞く生産者のようす

## ■ 小麦栽培講習会

2月25日(木)、秋まき小麦「ゆめちから」栽培講習会をJ A伊達市本所にて開催しました。

講師には胆振農業改良普及センターの秋元氏を招き、参加した生産者11名と関係機関6名に向け、熱心に栽培のポイント説明していました。気象データを参考にした生育経過の動向や各生産者の栽培履歴を参考にした実態の把握状況、なまぐさ黒穂病対策、追肥時期が与える影響など改善するポイントや栽培の基準を示しました。

栽培品種「ゆめちから」の更なる品質・収量の向上を期待しています。



講習会のようす

## ■ 伊達市生乳共販運営協議会 婦人部定期総会

2月25日(木)、伊達市生乳共販運営協議会婦人部の定期総会をJ A伊達市本所にて開催しました。

生乳共販婦人部は部員19名で構成されており、視察研修や料理講習会、農業まつりへの参加等活動しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、ほとんどの行事が中止となりました。総会では事業報告、決算報告や事業計画、収支予算が示され、すべて可決されました。



婦人部の総会のようす

### グリーンセンターより

#### 日曜・祝日営業及び延長営業

- 下記の期間、日曜営業並びに営業時間の延長を実施致します。

《日曜・祝日営業》

5月2日(日)～5月30日(日)まで

《営業時間延長》

4月26日(月)～8月31日(火)までの間  
8時30分～18時まで

#### 春の園芸市について

- 毎年大好評の園芸市を下記の通り開催いたします。  
開催期間……4月29日(木)～5月5日(水)  
開催場所……J A伊達市グリーンセンター

※ 期間中は混雑することがあります。  
ご理解、ご協力をお願いします



# 令和2年度地区別組合員懇談会における 主な質問・意見に対する回答について

今回皆様から頂きました貴重なご意見を踏まえ、ご期待に応えるべく事業推進に努めてまいりますので、今後とも建設的なご意見を賜りますよう宜しくお願い致します。

## 伊達市農業協同組合

### ■ 共通・その他

**Q1.** 正組合員としてのメリットが少なくなっているように感じる

**A1.** 経済変化や事業量の縮小、農協改革に伴います規制強化及びJAバンク基本方針の順守など、より厳しい運営環境となっております。

そのような中、少しでも組合員皆様の負託に応えられる様、努力してまいります。

**Q2.** 外部出資株の評価減少による影響はあるのか

**A2.** 額面としては変わりませんが、資産査定により評価額としては減少となります。

その分を令和2年度損益勘定に評価損として特別損失に計上しますので収益に影響することとなります。

**Q3.** 新型コロナウイルス感染症に対する組合員及び職員等への対応や取組状況について

**A3.** 組合員の方やご家族の方で万が一感染者が出た場合には、農協まで連絡を願います。営農形態や時期にもより対応が異なってくると思いますが、可能な限り支援してまいります。

また、生産物につきましても基本的には出荷可能です。職員への対応としましては、毎日の検温、換気など「新しい生活様式」に準じて実施しております。

**Q4.** コロナ禍の中での総代会の実施方法をどのように考えているのか

**A4.** 令和2年度は書面議決を優先し開催致しました。令和3年度は通常開催を予定しておりますが、感染状況により判断してまいります。

**Q5.** 農協各施設の喫煙所等では3密を避けるよう新型コロナウイルス感染に気を付けてほしい

**A5.** 貴重なご意見ありがとうございます。感染には気を付けるよう対応いたします。

### ■ 信用部

**Q1.** 令和2年11月末現在の貯金残高が199億円となっており、200億円を超えると公認会士監査となるが対策はあるのか。

また、将来的には準備が必要ではないか。

**A1.** 経済変化や事業量の縮小、農協改革に伴います規制強化及びJAバンク基本方針の順守など、より厳しい運営環境となっております。

そのような中、少しでも組合員皆様の負託に応えられる様、努力してまいります。

### ■ 登別支所関係

**Q1.** 金融共済窓口閉鎖後の人員体制及び事業形態をどうするのか

**A1.** 登別支所の金融共済窓口閉鎖後は、2名体制により資材業務・登別公共牧場の対応・行政との連携・本所各部門への取次等を考えています。

**Q2.** 利用状況及び閉鎖による農協事業への影響はあるのか

**A2.** 貯金・共済それぞれ1,000名を超えるお客様に利用いただいている状況です。

閉鎖後は高齢・利便性等により身近な金融機関へ移られると予想されますが、業務を引き継ぐ本所の渉外体制の強化により万全の態勢でサービスの提供を行ってまいります。

### ■ 営農生産部

**Q1.** 青果課と農産課を統合し職員を融通し合いながら業務を進めているが、繁忙期が重なり担当者が抜けられると困る場面もある。将来を見据えた人材育成を願う。

**A1.** 事業量が減少していることから、人件費の削減や効率化が望まれるところであり、課統合のメリットを生かしながら組合員に迷惑が掛からない様、業務運営体制の確立に努めてまいります。

- Q2.** 長ネギ施設ヘトマト選果機を移設するとなると長ネギ加工はどうするのか
- A2.** 軟白長葱・長葱加工については行うこととしております。
- Q3.** 春にビートの販売契約をJAと交わすが、収穫物はJAの管轄となるのか。  
またJAの管轄となるとJAは畑の見回りや出荷確認作業を行っているのか。
- A3.** 委託販売契約に基づき指定製糖所への搬入をもって所有権が移転することとなっておりますが、ご指摘のように収穫後に畑貯蔵が必要となるので、搬入までの間は生産者の皆様と協力し、事故などが無い様、無事に製糖所搬入に努める必要があります。  
圃場巡回については、実施してはいたしましたが見落としていた圃場などもあったことから、生産者や製糖所と定期的に情報交換し、出荷確認するよう徹底してまいります。
- Q4.** ビート貯蔵手当の計算方法の根拠はなにか。  
輸送車や個人間の都合により輸送日のズレが生じているがその所の管理はどうしているのか。
- A4.** 過去に貯蔵手当の支払いが不公平であるとのご指摘があり、10年ほど前から基準を設けた上で搬入日をもって別途計算し支払していたところです。  
また、輸送時のズレの対応については、本年度の伊達市甜菜振興協議会の役員会で協議し定めてまいりたいと思います。
- Q5.** トマト選果機の移設に伴いJA（生産者）負担が発生するが健全経営積立金等の活用は出来ないのか
- A5.** 利益剰余金の取崩しについては、目的積立金取崩額勘定に計上することとなり、最終的に当期末処分剰余金となります。  
これを出資配当などで剰余金処分すると自己資本比率に影響しますので、取崩しはせず借入金の利用を予定しています。
- Q6.** 有害鳥獣対策について、罾の助成等があるが今後の対策はどのように考えているのか。  
また、個人での対応では処理を含め難しくなっている。行政等での対応策の検討を願う。
- A6.** 国の補助金が増額されますので、捕獲の1頭単価の上乗せを要請してまいります。  
また、捕獲後の処理方法についても検討し、国や道、伊達市に要請してまいります。
- Q7.** 新規就農支援策として施設型の営農形態を推進しているが、畑作を中心とした営農者が離農すると施設型の新規就農者だけではカバーしきれなくなり耕作放棄地となっていくが後継者対策も含めて将来をどう考えているのか。
- A7.** 伊達市農業担い手育成センターでは、新規就農

のモデル設定をしており補助対策と合わせて施設野菜での就農を推奨しております。

畑作営農は投資額が大きく、新規就農のハードルは高いと感じますが、今後、高齢化により離農を考える方が増えると予想されますので、技術承継や事業承継の進め方について検討してまいります。

**Q8.** 新規就農支援も大事だが、親元就農や小規模（家族経営）経営に対する支援策の充実を願いたい

**A8.** 地域農業を守るため、親元就農は重要と考えます。現状の家族経営の補助事業等での支援策を行っていきます。

また、国へも親元就農支援事業が実施されることになっていきますので要件が決まり次第、情報提供してまいります。

**Q9.** 家族経営の持続的発展とはどういうことなのか

**A9.** 現状の家族経営といった営農形態を維持しつつ農家戸数が大きく減少させないように農業での地域振興を図って行くことです。

**Q10.** 第8次振興計画のなかで、振興計画を実現するための取組（コントラクター組織・子会社等による作業受委託）検討について、組合員への総合的な支援の検討とあるが10年くらい前に伊達市で検討した経緯があるのではないか

**A10.** 伊達市に確認致しましたが、特に作業受委託などに絞った検討は行ってないとのこと。

## ■購買部

**Q1.** 農機具整備士の育成及び人員体制整備を願いたい

**A1.** 農機整備における人員確保は農協としても課題としており、採用難が続く中では内部からの登用・育成も視野に体制整備に努めてまいります。

**Q2.** 機械センターの改修工事とはどのような工事なのか。

また、トマト選果機の移設による跡地利用について

**A2.** 令和3年度については自動車検査機器の更新と工場内照明を計画いたしております。

令和4年度以降工場内床の修繕やトマト選果場跡地の活用を検討してまいります。

**Q3.** マーケット生活事業において、売り上げがどの程度あれば赤字をなくせるのか

**A3.** 現状の損益分岐点売上高は12億3千万円程度となっておりますが、費用削減等を図り12億円を目標として取り組んでおります。



JAグループ北海道は、他に本業を持つ人や主婦、学生などが気軽に農業に参加できる機会を創出することを旨とした取り組み「パラレルノーカー」を、春からの農業繁忙期に向けて、本格始動いたします。本格始動に際し、北海道出身で「モーニング娘。OG」藤本美貴さんを起用したTVCM「パラレルノーカーはじまっています篇」を北海道限定でオンエアしております。

東京でタレント活動を行いながら、3児の母親でもある藤本美貴さんが、広大な北海道の土地でパラレルノーカーとして農業体験を行う様子を収めたCMとなっております。また、TVCMソングには、北海道出身の人気ロックバンド「GLAY」の「はじまりのうた」を起用しております。なお、TVCMはJA北海道中央会の公式YouTubeチャンネルでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

○パラレルノーカー特設WEBサイト  
<https://ja-dosanko.jp/parallelnoker/>



## JA北海道信連



令和3年1月から、HBCラジオとタイアップして「野菜が出来るまでの手間ひまと収穫の楽しみ」を自宅で子どもと一緒に体験する『おうちで野菜栽培チャレンジ!』を始めました。参加者に事前に送付した栽培体験キットを使って、ガーデンレタスやラディッシュの栽培を体験してもらっています。ラジオ番組内に3月までオリジナルコーナーを設ける等、生育状況の紹介やJA青年部からのアドバイスも行っています。



## JA共済連北海道



JA共済では、『「こども共済」資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「こども共済」の資料をご請求いただいた方に、『JA共済オリジナル アンパンマンお食事エプロン』をプレゼントしております。キャンペーンは令和3年3月26日(金)まで、先着60,000名様限定となっております。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております!

JA共済ホームページアドレス  
<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



## ホクレン



ホクレンは、農業散布用ドローンの導入を検討する際に役立つ基礎的な情報をまとめたリーフレットを作成しました。主な機種の様式や特徴、空中散布の流れ、法令・ルールなどをコンパクトにまとめています。水稲・畑作地帯の会員JAを中心に配布したほか、「ホクレンインフォメーション」(<https://hokuren-news.jp/>)サイトの関連記事中からPDFファイルをダウンロードすることもできます。



## JA北海道厚生連



本会では、組合員ならびに地域住民の皆様への情報発信の場として、公式Twitterの開設、運用を行っております。今月は特別養護老人ホームとこころで行われた節分行事の様子と、本会広報誌「すまいる」第73号発行に関する情報をご案内いたしました。

今後とも皆様へ有益な情報を発信できるよう努めてまいりますので、下記QRコードより当アカウントのフォロー登録を宜しくお願いいたします。



大地がひとを強くする。

JAグループ北海道の連合会の活動内容をご紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

# AGRIACTION!

HOKKAIDO





理事会  
の活動

▶第12回理事会…令和3年2月26日(金)

- 第 1 号 第8次農業振興計画／中長期計画について
- 第 2 号 譲渡(家畜)担保評価額・頭数の設定基準について
- 第 3 号 J A伊達市特別条件緩和対象組合員の資金供給について
- 第 4 号 共済規程の一部変更について
- 第 5 号 令和3年度伊達市・登別市(縁故債)入札枠設定について
- 第 6 号 組織機構の変更について
- 第 7 号 新設部署の事業方針について
- 第 8 号 第98回臨時総代会の開催について
- 第 9 号 第98回臨時総代会の議案について
- 第 10号 第98回臨時総代会における議決権行使書面の取扱いについて
- 第 11号 令和3年度役員賠償責任保険契約の締結について
- 第 12号 令和3年度役員報酬の諮問について
- 第 13号 収支予測結果の中央会への報告について
- 第 14号 地区別組合員懇談会の意見質問に対する回答について
- 第 15号 決算棚卸日程等について
- 第 16号 決算監査日程について
- 第 17号 令和3年度監査計画案について
- 第 18号 令和3年度経営定期点検実施計画案について
- 第 19号 就業規則の一部改正について



**人事異動**

令和3年3月1日付



# 未来を変える。 みんなで変える。

## 国営緊急農地再編整備事業

### 「伊達地区」 Vol.41

#### 土取場の情報をお寄せください

今後、国営緊急農地再編整備事業「伊達地区」を実施するにあたり、客土材等（その他埋戻土等も含む）として土砂を確保する必要があります。

つきましては、皆様から土砂利用可能な情報等をお寄せいただきたく、ご協力をお願いいたします。

以下に土砂を確保するにあたっての場所（土取場）の条件を記載いたしますので、今月末までにご連絡ください。

#### 【客土材等における土取場選定の条件】

- ①立木が極力少なく、林地開発行為が伴わない所有地であること。
- ②土中に石れき礫・巨れき礫の混入が見受けられないこと。
- ③必要土量としては、約 100,000 m<sup>3</sup>程度を予定しているため、それ以上の土量が見込める土地であること。
- ④各作付作物の生育に支障を及ぼさないとの判断が見込める土壌であること。
- ⑤隣接地に、運搬経路にあたる道路があること。
- ⑥運搬経費節減のため、事業区域内である関内長和地区内又はその隣接地であること。

#### ◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業促進期成会事務局（伊達市 経済環境部 農務課 農地再編推進室内 TEL0142-82-3201(直通)）

氏名	新部署	旧部署
上田 孝 弘	参事兼事業推進室長兼購買部長	参 事
草 野 英 男	信用部長兼登別支所長	信用部長
目 黒 俊 幸	事業推進室 審査役	総務部付審査役兼登別支所長 兼金融係長兼共済係長兼購買係長
佐 野 輝 彦	事業推進室 審査役	購買部長

# 本事務所の営業日変更のお知らせ

(働き方改革のため)

令和 **3** 年 **4** 月より、

毎月 **第2・第4土曜日**は、**ATM**を

含む **本事務所業務 (畜産課を除く)** が

## 休業

となります。

お間違えの無いよう  
よろしくお願いいたします。



### JAの家庭雑誌

あなたの元気がわたしの元気

## 家の光

お申し込み受付中

- 普通月号  
税込 **629** 円
- 付録月号  
(家計簿付12月号)  
税込 **1,027** 円
- 付録月号  
(1・4・5・7・9月号)  
税込 **922** 円

### 農と食の総合雑誌

## 地上

GOOD EARTH

お申し込みはJAへ

- 定価(税込み) / 普通月号  
…… **618** 円
- 付録付号(4・11月号)  
…… **680** 円

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL 0142-23-2181  
E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

